

令和六年度 一・二・三月の詩

（ ）年（ ）組  
名前（ ）

わたしと ことりと すずと

金子 みすず

わたしが りょうてを ひろげても、  
おそらは ちつとも とべないが、  
とべる ことりは わたしのように、  
じべたを はやくは はしれない。

わたしが からだを ゆすっても、  
きれいな おとは でないけど、  
あの なる すずは わたしのように  
たくさんな うたは しらないよ。

すずと、ことりと、それから わたし、  
みんな ちがって、みんな いい。

思いかんだ絵やイラストをかいてみましょう。